

申込区分	
住宅名	

受付番号	
※	

一次審査	資格審査伺				
	決裁	年月日			
	※	※			
寝室数	構造	浴室	浴槽	家賃	時期指定
※	※	※有・無	※有・無	※	※
住宅番号	※				

# 府営住宅入居申込書

## 特定公共賃貸住宅 特別募集

大阪府住宅供給公社 理事長 様  
(指定管理者) 代表者 様

平成 年 月 日

この申込書の記載内容が事実と相違するときは申込みを無効とされても異議のないことを誓約し、暴力団員であるかどうかについて大阪府警察本部長の意見を聴くことに同意の上、次のとおり申込みます。

(注) 1. 月収額は、申込みのしおりの計算例によります。  
2. ※印のある欄は、記入しないでください。  
3. 配偶者(夫・妻)の有無を必ず記入してください。  
4. 現在別居中の方と同居しようとする場合は下欄(1)その他の空欄にその理由を記入してください。

申込者	住所	(〒 - )		フリガナ	
	フリガナ			勤務先	
府営住宅に入居しようとする者	氏名	フリガナ		所在地	
	フリガナ	フリガナ	フリガナ	電話 ( ) -	電話 ( ) -
府営住宅に入居しようとする者	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
	氏名	年齢	続柄	配偶者(夫・妻)の有無	同居別居の別
	氏名		本人	有・無	同・別
	氏名			有・無	同・別
	氏名			有・無	同・別
	氏名			有・無	同・別
	氏名			有・無	同・別
あなたが住宅を必要としている事情は？ (あてはまるものに○印をつけ、必要事項を記入してください。)				収入の状況	
				給与・年金・その他所得の別	年間総収入(総所得)金額
				S.H. 年月	円
				S.H. 年月	円
				S.H. 年月	円
				S.H. 年月	円
				S.H. 年月	円

<p>(1) いま住んでいる住宅の種類</p> <p>ア. 本人の持家    イ. 親族の持家</p> <p>ウ. 借家 (アパート・文化住宅・マンション・一戸建)</p> <p>エ. 社宅・寮    オ. 府営住宅    カ. 公社・UR</p> <p>キ. 市・町・村営住宅    ク. 雇用促進住宅    ケ. 間借り</p> <p>コ. その他 ( )</p>		<p>(6) 住宅を必要としている理由</p> <p>A 家賃が高い    B 住宅が狭い</p> <p>C 設備が不十分    D 住宅が古くいたんでいる</p> <p>E 環境が悪い    F 災害の危険がある</p> <p>G 他の世帯と同居している (他の世帯の構成 )</p> <p>H 正当な理由による立退きの要求を受けている</p> <p>I 通勤に不便 ( 時間 分)</p> <p>J 結婚するため ( 年 月予定)</p> <p>⑤ 婚約者との申込みの場合は、原則として入居の手続き時に、「婚姻届の受理証明書」など、すでに婚姻していることを証明する書類が必要です。[婚姻前(1ヵ月以内)から入居することも可能ですが、その場合は、媒酌人、親族などによる婚約を確認できる書類が必要です。]</p> <p>K 高齢者世帯と親族との近居</p> <p>L その他</p>	
<p>(2) 家賃 _____ 円</p> <p>(3) 現在の家族構成 _____ 人    本人・配偶者・子供・父・母・兄弟姉妹・その他 ( )</p> <p>(4) 住宅の部屋数 _____ 室    畳数 _____ 畳</p> <p>(5) 申込者と府営住宅に入居しようとする者の中に家屋の所有者が    ア. いる    イ. いない</p> <p>⑥ アに○印をされた方は府営住宅入居前に申込者及び府営住宅に入居しようとする者以外に所有権を移転する必要があります。</p>		<p>計算後の月収額 (申込書の裏の月収額を書いてください。) _____ 円</p>	